

基礎作業学実習 1 にて編み物（かぎ針）に 取り組みました（2025.1）

2025年1月20日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

対象者が元気になるよう、作業療法士はいろいろな作業活動を利用します。

「手工芸（趣味）」活動の編み物に取り組みました。

帽子作りに引き続き、かぎ針編みに挑戦です。未経験の学生には難題でした。

かぎ針編みは子供から老年期までさまざまな年齢の方が対象となる活動です。

作成には手先の器用さが必要であり、動作の繰り返しが多いことから

注意集中力、持久力も必要です。



「ここはこうやって」と教え合いつつ



初心者も頑張る



良い感じに出来つつあります



次は仕上げだ